

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！



168のモーション・プラスチック新提案

昨年以上のイノベーション製品を発表 持続可能な社会に向けた製品開発&企業経営

進化する樹脂素材 多様な製品に対応

イグスは、イノベーションを加速させている。

新型コロナウイルスにより世界の産業界が大きな打撃を受ける中、イグスはデジタル化、供給体制の整備、リモートコンサルティングへの積極的投資を行ったことで、2020年はグループ全体でオンライン販売が対前年比30%増加。大半の企業がコロナ禍の影響で売上の下方修正を強いられる中で、同社はグループ全体の売上高で対前年比わずかに4.8%減に止まる7億2,700万ユーロを達成した。

また、2021年の同社の現況は、昨年来から継続して在宅勤務を推進する一方、2021年春には過去最多となる168の新提案品および製品ラインアップ拡大を発表。これらの新提案は、フィジカルとバーチャルを融合させたイグス独自の展示会で紹介している。

同展示会は、イグスの新製品や最新技術をWEBで直接確認できるもので、新たなビジネスチャンスにつながる専任スタッフによる新提案が世界中のユー

ザーに高く評価されている。「iFデザイン賞」を受賞した同展示会は、全面的リニューアルを経て5月7日より公開中で、様々な製品開発の課題を解決する新製品、新提案を紹介している。

持続可能な資源としての モーションプラスチック

イグスは、潤滑剤を使わないプラスチック製品が使用時の環境への影響が少ないことに加え、これらの製品をカーボンニュートラルな方法で生産し、使用後はリサイクルすることを使命の一つとしている。

ケルンで現在建設中の新工場棟は、当初よりクライメイトニュートラルを目指しており、2025年にはケルン工場全体での達成を目標としている。温室効果ガス排出量をさらに削減するため、最新技術に投資してエネルギーを節約したり、静音設計の射出成形機を導入するなど、素材開発から製品製造にいたるすべての工程において、独自の取り組みを実施している。

また、「チェーンリサイクルプログラム」(日本未対応)によって使用済



みの樹脂製ケーブル保護管を回収・リサイクルする取り組みに加え、ケミカルリサイクルの推進にも注力し、プラスチック廃棄物をオイルへ還元する取り組みを行うMura Technology社への投資も継続して行っている。樹脂のリサイクルを推進し、資源を再利用することは環境破壊の抑制ならびに持続可能な社会の維持にも大きく貢献する。

デジタル化と供給体制 更なる投資を強化

このほか、イグスはデジタル化と供

給体制にも積極的に投資を強化している。

投資の大部分は、オンラインショップとオンラインツールの構築に充てている。オンラインショップを、顧客により有益な情報が提供できるようにリニューアルしている。

イグス製品の選定や計算を行えるオンラインツールには対応製品を増やし、従来通りインターネット上で無料で利用できる。

しかも、登録も不要にするなど、誰でも何処からでもアクセスできるようにしている。

さらにイグスは、供給能力の強化にも注力している。

アメリカ、ヨーロッパ、アジアなど世界各国で在庫を増やし、組立工場の整備も進めている。

オンラインで希望の製品を簡単に選定・注文でき、豊富な在庫で納期を確約することで、ユーザーからも“安心して発注できる”と多くのユーザーに好評を得ている。

イグスは、コロナ禍によるパンデミックの影響により、世界経済が窮乏の危機にある中、オンラインを介して様々な最新情報を世界のユーザーに発信することで、持続可能な産業、社会に貢献していく。

最新情報を発信するWEBサイト

■イグス(日本)URL ↓

<https://www.igus.co.jp/>

